



ライオンズクラブ国際協会 331C 地区キャビネット

LIONSCLUB 331-C DISTRICT GOVERNOR'S CABINET

地区ガバナー  
スローガン

地域と共に新たな挑戦 We Serve

2023-2024

# 第2回キャビネット会議 議事録



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 キャビネット事務局

〒053-0022 北海道苫小牧市表町1丁目4-5 ほくせんビル4階

TEL:0144-38-5111 FAX:0144-38-5110 E-mail:hokkaido331c@lionsclubs-331c.org

## 2023-2024年度第2回キャビネット会議 出席者名簿

役職名	氏名	長期計画 リサーチ委員会	名誉顧問会	全体会議
地区ガバナー・GATファシリテーター 地区LCIFコーディネーター	L渡部 義男	○	○	○
前地区ガバナー・ 長期計画リサーチ副委員長	L馬場 哲也	○	○	○
第1副地区ガバナー・ 長期計画リサーチ副委員長	L齋藤 尚仁	○	○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員 委員長	L須藤 敏幸	○	○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L中村 全博	○	○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L北島 孝雄	×	×	×
名誉顧問会・元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L吉原 成昌	○	○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー	L本所 光男		○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー	L佐々木 忠康		○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー	L松浦 則雄		×	×
名誉顧問会・元地区ガバナー	L高橋 和雄		○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー	L奥山 幸一		○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー	L小玉 誠		○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー	L後藤 忍		○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー 長期計画リサーチ委員	L田中 稔	○	○	○
名誉顧問会・元地区ガバナー	L荒川 隆志		○	○
地区GLTコーディネーター 長期計画リサーチ委員	L山本 憲治	○		○
地区GMTコーディネーター 長期計画リサーチ委員	L庄司 典弘	○		○
地区FWTコーディネーター 長期計画リサーチ委員	L荒川 祥子	○		○
地区GETコーディネーター 長期計画リサーチ委員	L高橋 伸介	○		○
地区LCIF副コーディネーター	L作並 真一			○
キャビネット幹事 地区GMAチームサポーター	L脇田 忠	○		○
キャビネット会計 地区GSTコーディネーター	L坂本 将一	○		○
地区会計監査	L尾崎 徹			○
地区会計監査	L平舘 正彦			○
地区キャビネット副幹事 地区GMAチーム副リーダー	L後藤 彰			○
地区キャビネット副会計 地区GMAチーム	L渡辺 俊二			○
小計		23	14	25

2023-2024年度第2回キャビネット会議 出席者名簿

役 職 名	氏 名	長期計画 ワーキング委員会	名誉顧問会	全体会議
キャビネット運営委員会 委員長	L柳原 義文			○
キャビネット運営委員会 副委員長	L久保 真一			○
キャビネット運営委員会 副委員長	L針生 政秀			○
キャビネット運営委員会 委員	L松岡 伸治			○
キャビネット運営委員会 委員	L柴田 義継			○
キャビネット運営委員会 委員	L高橋 由利枝			○
キャビネット運営委員会 委員	L高橋 朋之			○
キャビネット運営委員会 委員	L佐藤 重則			○
キャビネット運営委員会 委員	L高田 芳和			○
キャビネット運営委員会 委員	L阿部 一二			○
キャビネット運営委員会 委員	L中山 智仁			×
前キャビネット幹事	L吉田 寛	○		○
前キャビネット会計	L玉井 大輔			○
視力障がい・糖尿病委員会・ 献眼献血委員会 委員長	L佐藤 聖			○
次世代リーダ-研究委員会・環境保 全・社会福祉 委員長	L小坂 直江			○
ECHO・IT委員会 委員長	L廣澤 隆			○
ECHO・IT委員会 副委員長	L阿部 和法			○
会則委員会 委員長	L菅原 馨			○
会則委員会 委員	L岩崎 悦雄			○
LCIF・アート・イクステンション委員会 委員長	L富田 明久			○
LCIF・アート・イクステンション委員会 委員1R	L山形 俊英			×
LCIF・アート・イクステンション委員会 委員2R	L安部 裕史			○
LCIF・アート・イクステンション委員会 委員3R	L木村 耕志			×
LCIF・アート・イクステンション委員会 委員4R	L吉田 裕			×
LCIF・アート・イクステンション委員会 委員5R	Lホディノット・ アンドルー			○
ライオンズクラブ委員会・YCE委員会・ 薬物乱用等防止委員会 委員長	L林 謙治			○
ライオンズクラブ委員会・YCE委員会・ 薬物乱用等防止委員会 副委員長	L青山 和晴			○
地区大会・国際大会委員会 委員 長	L大西 政春			○
地区大会・国際大会委員会 事務局長	L和嶋 孝俊			○
地区大会・国際大会委員会 事務局長次長	L鈴木 秀作			○
長期計画ワーキング委員会 委員	L吉田 寛	重複		重複
小計		1	0	26

2023-2024年度第2回キャビネット会議 出席者名簿

役 職 名	氏 名	長期計画 ワーキング委員会	名誉顧問会	全体会議
第1R第1Z ゾーンアドバイザー	L石戸 保			○
第2R第1Z ゾーンアドバイザー	L狩野 敏哉			○
第2R第2Z ゾーンアドバイザー	L佐藤 裕			○
第3R第1Z ゾーンアドバイザー	L片岡 雄也			○
第3R第2Z ゾーンアドバイザー	L門脇 宏幸			○
第4R第1Z ゾーンアドバイザー	L嘉堂 卓也			○
第4R第2Z ゾーンアドバイザー	L石原 諭			○
第5R第1Z ゾーンアドバイザー	L本多 弘幸	×		○
第5R第2Z ゾーンアドバイザー	L吉田 浩子	○		○
第1R第1Z ゾーン委員	L種市 誠			×
第2R第1Z ゾーン委員	L堀川 一			○
第2R第2Z ゾーン委員	L古谷 征宗			×
第3R第1Z ゾーン委員	L小杉 芳昭			○
第3R第2Z ゾーン委員	L西條 隆			○
第4R第2Z ゾーン委員	L稲見 裕一			×
第5R第1Z ゾーン委員	L小沼 和夫			○
第5R第2Z ゾーン委員	L渋谷 昌彦			○
オブザーバー(23-24年度 会長)	L菅原 馨			重複
オブザーバー(23-24年度 会長)	L片岡 博			×
オブザーバー(23-24年度 会長)	L長浜 秋一			×
オブザーバー(23-24年度 会長)	L富田 明久			重複
オブザーバー(23-24年度 会長)	L小坂 利政			○
オブザーバー(23-24年度 会長)	L成田 静治			○
オブザーバー(23-24年度 会長)	L真保 郵生			×
オブザーバー(23-24年度 会長)	L小谷 和宏			○
オブザーバー(23-24年度 会長)	L鳥越 浩一			×
オブザーバー (LCIF MDJ-ディレクター)	L及川 隆人			○
小計		1	0	18
合計		25	14	69



9 報告・確認事項

キャビネット幹事

L 脇田 忠

10 活動方針説明・報告

・GMT コーディネーター	地区 GMT コーディネーター	L 庄司 典弘
・GLT コーディネーター	地区 GLT コーディネーター	L 山本 憲治
・GST コーディネーター	地区 GST コーディネーター	L 坂本 将一
・FWT コーディネーター	地区 FWT コーディネーター	L 荒川 祥子
・GET コーディネーター	地区 GET コーディネーター	L 高橋 伸介
・LCIF コーディネーター	地区 LCIF 副コーディネーター	L 作並 真一

11 ゾーンチェアパーソン活動方針・報告

第 1R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 石戸 保
第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 狩野 敏哉
第 2R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 佐藤 裕
第 3R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 片岡 雄也
第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 門脇 宏幸
第 4R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 嘉堂 卓也
第 4R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 石原 論
第 5R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 本多 弘幸
第 5R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 吉田 浩子

12 各委員会活動方針・報告

地区大会・国際大会委員会 委員長	L 大西 政春
ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用等防止委員会 委員長	L 林 謙治
LCIF・アラート・エクステンション委員会 委員長	L 富田 明久
会則委員会 委員長	L 菅原 馨
ECHO・IT 委員会 委員長	L 廣澤 隆
次世代リーダー研究委員会・環境保全・社会福祉 委員長	L 小坂 直江
視力障がい・糖尿病・献眼献血委員会 委員長	L 佐藤 聖
キャビネット運営委員会 委員長	L 柳原 義文

13 質疑応答

14 閉会ゴング

地区ガバナー

L 渡部 義男

《 第2回キャビネット会議 議事録 》

日時 2023年10月21日(土) 14:00~17:00  
場所 グランドホテルニュー王子 2階芙蓉の間  
司会 キャビネット運営委員 L松岡 伸治  
記録 キャビネット運営委員副委員長 L久保 真一  
キャビネット運営委員 L高橋由利枝

- 1.開会ゴング 地区ガバナー L渡部 義男  
2.国旗敬礼  
3.物故会員に黙祷  
4.出席者紹介 キャビネット運営委員長 L柳原 義文  
5.地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L渡部 義男

皆さん、こんにちは。本日11:00より長期計画リサーチ委員会、その後に名誉顧問会がされました。また今日は、多くの皆さんが参加し様々な議論を重ね、いい話ができると期待しています。

各種報告は後ほど行いますが、各ZCにおかれましてはそれぞれ諮問委員会をしているかと思えます。特に、会員増強とLCIFの推進に関しては、今が重要な時期だと感じています。具体的な進捗は、LCIFが33%・会員増強が52名増という結果で昨年と比較して進捗が鈍いと感じています。各ZCや各委員長を始めとする全ての役員の皆様に、会員増強に尽力して頂きたいと思えます。また、本日の会議で会則の変更や事務局の固定化についても議論し、第3回の会議までに結論に導き今後の方針を決めていきたいと考えています。

次回1.5ミリオンの報告会が予定されています。各クラブからの月次報告やゾーンチェアパーソンを通じた情報収集、さらには公式訪問で得られた資料を基に現在Webと国際協力への報告を進めていますので、皆さんも会員増強やLCIFの取り組みについての報告を準備のお願いと、本日の会議を実りあるものにするため議論への参加をよろしくお願ひします。

- 6.前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶 前地区ガバナー・名誉顧問会議長 L馬場 哲也

皆さんこんにちは！お久しぶりです。お元気でしたか？  
後ほど9番目の報告事項でキャビネット幹事の脇田幹事から報告がありますが、私自身MDの会則委員長やライオン誌の委員を務めているので、その概要をお伝えしたいと思います。ただ資料を一読で終わらせるのは勿体ないので、皆さんにはしっかりと内容を確認していただきたいと思えます。  
本日12:30から行われた名誉顧問会の主な議題としては、331-C地区の地区会則に関するものが挙げられます。以前会則委員長だった奥山名誉顧問からの提案もあり、地区会則の変更点について7

項目ほど考慮されています。これらの提案は、本日の議論を経て次回 1/27 の第3回キャビネット長期計画リサーチ委員会で再度審議されます。そして、これは会則を変更する大きな決定となるため、来年 4/26 の地区年次大会での決議が予定されています。

地区名誉顧問会の方からの報告です。会則委員長として、本誌56ページの資料を確認していただきたいと思います。ここに第2回の会則委員会の議事録が掲載されています。

特に、56～57ページの上にある「役員必携」にご注目ください。これは 10/30 に凸版印刷より複合地区キャビネットへ送信される予定です。そして来年4月には増刷し、次期メンバーへの配布も予定しています。ちなみに、小さいポケット版も12月に配布予定です。

次にライオン誌についてお話します。本誌の最後のページに関係資料が添付されています。第1回からスタートし、現在第3回を迎えており 2023-2024 年の編集委員長の方針をご確認頂けます。ライオン誌日本語版は、年 4 回の発行を予定しており秋シリーズは10月中に出版される予定です。

また、ウェブマガジンは年間12回毎月の発行を続けており、取材についてもこれまで外部に依頼していたものを今後は委員会が直接取材を行うこととなり、各原稿は8名の委員が担当することになりました。

ライオン誌の裏面に掲載されている LINE 公式アカウントについて、現在 6,000 名の方が登録されており今期中には 10,000 人の登録を目指していますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 7.長期計画リサーチ委員会挨拶

長期計画リサーチ委員長

L 須藤 敏幸

会に先立ち、地区ガバナーL 渡部義男より挨拶と第2副地区ガバナーに第3R 第2Z 室蘭東ライオンズクラブ所属の L 高橋伸介の就任承認の報告と諮問事項について忌憚のない活発な会議をお願いしたい旨の挨拶の言葉をいただき始まりました。

ライオンズクラブの特徴として、各役員が1年ごとに交代という制度があります。これにより、常に新しい人材が入り多様な活動が行われる一方、継続的な活動の維持が課題となります。この点を補うために、長期計画リサーチ委員会が設けられ将来に向けた方針を検討しています。

今回渡部ガバナーから2つの提案・質問事項が寄せられました。まず資料の 42 ページの「クラブ提出議案」ですが、こちらは2年後に開催される第62回 2025 札幌大会に関する諮問です。

具体的には、以前開催された広島大会時で出た約 3,000 万の欠損金が発生し、それをどう補填したのか？そして札幌大会でも同様の事態が発生する可能性についての提案です。

広島大会の欠損の主な要因としては、オセアル大会のため事務局開設や多言語対応、旅行手段の調整などが挙げられます。欠損金については、全会員からの負担ではなく役員や有志の方々からの補填で収支は均衡したとの情報があります。

札幌大会に関しては、札幌市が開催することとなり、ライオンズと札幌市の共同事業として支援や補助を受ける形になっています。特に開催場所である札幌ドームについては、札幌市の協力のもと会場費の大幅な削減が見込まれます。また、事務局は札幌中島 LC が中心となり、鶴嶋国際理事が所有するビルの一部を使用し、専任の事務局員1名と鶴嶋国際理事の秘書が主な業務を行っており、こちらも大幅な経費削減を図っています。

昨年の複合地区年次大会は函館市で開催され、3年間の活動費についての決議が行われました。具体的には、A 地区が年間 2,000 円、BC 地区が年間 1,000 円を3年間(23・24・25 年度)負担することとなりました。また、2025年には日本ライオンズ各複合地区が一人当たりの負担で、オール日本の大会運営を行う計画となっています。これは、単なる地区の問題ではなく、日本全体の責任として取り組むべき課題です。欠損金の問題については、今のところ予算内での運営を目指して努力していますが、余剰金が出ればその処分方法、また欠損が生じた場合も適切に判断して参ります。



キャビネット事務局のセンター化について、名誉顧問会としてセンター化の意味についての理解に若干のバラつきがあったと認識しています。現代のIT化の進展や情報の増加の中、センター化の最大の意義は情報の集約と蓄積です。それは人の頭で管理するのではなく、PCレベルでデータを一元化し、毎年情報を蓄積していく必要があると感じています。

このセンター化の考え方は、全てのキャビネットや事務局を一か所にまとめるというのではなく、情報の集約部分だけを一か所で行い、実際のキャビネット運営は各地区で行うという形であり基本的な運営はこれまでと変わりません。今後もこの問題について前向きに、ステップバイステップで進めて行きます。

自身も日本ライオンズ理事として2年目を迎えています。来年度の副理事長に331地区から札幌の松浦議長が就任する見込みです。日本ライオンズは主要都市からだけではなく、全国から有能な人材を招聘しバランスの取れた運営を目指しています。

財政担当理事も務めていることから、会費の増額ではなく組織のスリム化を進める方針に向かって努力しています。また、情報提供も十分に行いながら経費の最適化を図って参りますので、皆様のご支援とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

#### 【長期計画リサーチ委員会 諮問事項】

##### 1) クラブ提出議案について

第62回東洋東南アジアフォーラム(OSEAL)2025年10月札幌開催で欠損金が出た場合の対応について

広島開催時の欠損金が出た前例を受けての質問に対して、331各キャビネットの登録料や負担金、また道や札幌市からの助成金を大いに活用し、更にはふるさと納税やリサイクル活動(アルミ缶・ペットボトルキャップ等)の拡充を図り、今後赤字が出ない予算組や計画立案を策定していく。

いずれにしても、この札幌開催のアジアフォーラムを大成功に終えるため、複合地区力を合わせて取り組むことを確認した。

##### 2) キャビネット事務局センター化について

懸案事項であるこの件について、メリット・デメリット賛否両論あるものの終わりの見えない議論が続いても埒があかないため、第3回キャビネット会議にて議論を図ることにした。

#### 《メリット》

- ・頭脳部分(PC)である、国際・日本・複合・地区レベルの情報の集約が容易になる
- ・事務局員を固定にすることによって、探す(雇用する)のが大変だったことが解消する
- ・キャビネットの申し送りや管理引継ぎがスムーズになる
- ・地方のクラブでもガバナーを輩出しやすくなる
- ・将来的な経費の削減が見込める(3年を目途)

#### 《デメリット》

- ・苦勞して運営していくことも奉仕活動の一環であり、大きな変革は望まない
- ・センターとは別に事務局設置となると、逆に経費が増える
- ・ガバナーからガバナーへの情報提供や共有化から事務局体制が整っていくもの
- ・地域で支えていく事務局でありたい

・センター化をすぐにはできるか難しい

## 8.第二副地区ガバナー挨拶

L 高橋 伸介

皆様、こんにちは。先程ガバナーからご紹介を賜りました私、高橋伸介と申します。この度6月の任期更新に際し、第2副地区ガバナーとしての立候補を申し出させていただきました。立候補に至るまでには多くの思案がございましたが、クラブの将来のために自らの役目を果たさねばとの思いで決断いたしました。

自己紹介を簡単に申し上げますと、地区におきましてはGETコーディネーターとしても奉仕しております。生年月日は1962年9月8日で、現在61歳でございます。2005年12月にライオンズに入会し、現在は18年目を迎えております。キャビネット出向の経歴としましては、茂尾ガバナーの際にゾーン委員、佐々木 忠康ガバナーの際にゾーンチェアパーソン、本所 光男ガバナーの際にはキャビネット運営委員長を務め、北島孝雄ガバナーのときにも再度ゾーン委員としての出向し、この4年間に日々多くの学びがありました。

今、新型コロナウイルスの影響で人員の減少やクラブの運営において大きな課題が立ちはだかつております。5月には感染の緩和や景気の回復の兆しが見えますが、331-C地区としてはまだ安心できる状況ではございません。新たなミッション1.5ミリオン、即ち全世界の会員数を150万人にするという目標に向け、GETチームの一員として渡部ガバナーや斎藤第1副地区ガバナーと共に努力して参る所存でございます。

我がクラブには名誉顧問としてL荒川隆志・L本所 光男という二名の経験豊かな先輩がおり、彼らの知見を借りながら今後2年間精一杯努めて参りたく存じます。皆様のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

## 9.審議事項

議 長 地区ガバナー

L 渡部 義男

第1号議案 ・2022-2023 年度キャビネット一般収支決算報告書について  
P5～P8

各意見なく拍手にて 承認

第2号議案 ・2022-2023 年度 会計監査報告書について  
P9

各意見なく拍手にて 承認

第3号議案 ・2022-2023 年度 決算報告の承認を求める件について

各意見なく拍手にて 承認



## 11.活動方針説明・報告

■GET	地区 GET コーディネーター	L 高橋 伸介	P113 参照
■GMT	地区 GMT コーディネーター	L 庄司 典弘	P114 参照
■GLT	地区 GLT コーディネーター	L 山本 憲治	P115 参照
■GST	地区 GST コーディネーター	L 坂本 将一	P118 参照
■FWT	地区 FWT コーディネーター	L 荒川 祥子	P116～ P117 参照
■LCIF	地区 LCIF 副コーディネーター	L 作並真一	P119 参照

## 12.ゾーンチェアパーソン活動方針・報告

■第 1R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 石戸 保	P121～P123 参照
■第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 狩野 敏哉	P124～P125 参照
■第 2R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 佐藤 裕	P126～P127 参照
■第 3R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 片岡 雄也	P128～P129 参照
■第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 門脇 宏幸	P130～P131 参照
■第 4R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 嘉堂 卓也	P132～P133 参照
■第 4R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 石原 論	P134～P135 参照
■第 5R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 本多 弘幸	P136～P137 参照
■第 5R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 吉田 浩子	P138～P139 参照

## 13.各委員会活動方針・報告

■地区大会・国際委員会 委員長	L 大西 政春	P140・146 参照
■視力障がい・糖尿病・献眼献血委員会 委員長	L 佐藤 聖	P144 参照
■次世代リーダー研究委員会・環境保全・社会福祉委員会 委員長	L 小坂 直江	P143 参照

■ECHO・IT 委員会 委員長

L 廣澤 隆

第1号の発行が無事終了し、第2号の発送も進行中で今月末か来月には皆様のお手元に届く予定です。

また3号と4号に向けても活動を進めております。予備費もいただきましたので、我がクラブの活動を広報誌に掲載したいというご要望に応じて誌面を割いていただけると幸いです。具体的なインタビューやお願いなども含め、3,4号でご協力をお願いできればと思います。

IT ホームページ「マイライオン」についても、事務局を通じて随時サポートを行っております。使い方からアーカイブの保存に関することまでお問い合わせいただいております。気になる点があれば、遠慮せずにご連絡いただければと思います。

■LCIF・アラート・エクステンション委員会 委員長	L 富田 明久	P142 参照
■会則委員会 委員長	L 菅原 馨	P142 参照
■ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用等防止委員会 委員長	L 林 謙治	P141 参照
■キャビネット運営委員会 委員長	L 柳原 義文	P145 参照

※第1回 LCIF 委員会開催 2023年10月21日 10:30～

《出席者》

地区 LCIF 副コーディネーター	L 作並 真一
地区 LCIF 委員会 委員長	L 富田 明久(司会)
地区 LCIF 委員会 委員	L 安部 裕史・L 青山 和晴(代理)
	L 石原 論(代理)・L ホディノット・アンドルー

- ① NGOとして世界に認知されている
- ② 2020～2023 年度 LCIF 支援金の円換算の説明
- ③ シェアリング交付金について
- ④ 330-C 地区 LCIF コーディネーターL 三浦宏仁の「LCIF についての概要」の資料を勉強
- ⑤ ライオン誌 2023SUMMER P39 京都やわた LC の L 神崎守の「ライオンと呼ばれる人と LCIF について考える」の紀行文について、6人でディスカッション
- ⑥ ガバナー諮問委員会に出席して、各クラブに LCIF の協力要請、出席したレポートを L 作並コーディネーターに提出することを確認して終了

## 《第1回 LCIF 委員会 議事録》

LCIF 委員長 L 富田明久 挨拶

本来のメンバー7人の内4人しか集まり頂けませんでした。代理出席のお二人にお礼を申し上げますと同時に次期は是非出席してもらえる委員を選んでいただきたいと思います。順番に自己紹介をお願いします。

L 富田明久、L 石原諭、L ホディノット・アンドルー、L 青山和晴、L 安部裕史、L 作並真一の順に自己紹介。L 富田の進行で研修会を開始。

## 14. 質疑応答

- ・エコキャップについて、331-A・B・C 各地区のポスターを作成しているので、活用して対応していただきたい。
- ・各チーム共通課題を GAT チーム協力し合い取り組んでいただきたい。
- ・会議資料の誤字脱字、差し替え等ミスがあり大変申し訳ございません。

## 15. 閉会ゴング

地区ガバナー

L 渡部 義男

以上、上記議事について確認の上、承認します。

2023年10月21日

■議長 地区ガバナー L 渡部 義男

■議事録作成者 キャビネット運営委員会 委員長 L 柳原 義文

キャビネット運営委員会 副委員長 L 久保 真一

■議事録署名者 地区キャビネット幹事 L 脇田 忠

